

優和のミニかわら版

(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

賃金・給与の実態調査

厚生労働省から平成18年賃金構造基本統計調査の結果が公表されました。

日本全国の約46,000事業所からの回答に基づく実態調査結果で、調査事項は、労働者の性別、雇用形態、就業形態、学歴、年齢、勤続年数、種類、役職、職種、きまって支給する額、超過労働給与の額、賞与、期末手当等特別給与額と多岐にわたっています。産業別・規模別・性別・年齢別所定内給与額等の興味深いデータが公表されています。

また人事院からは毎年8月ごろに民間給与実態調査の結果が公表されています。

初任給の改定状況及び職種別・学歴別初任給、職種別平均給与額・平均年齢、冬季賞与の考課査定分の割合、ボーナスの支給状況、年棒制の導入状況等興味深いデータが公表されています。また、職種別・年齢階層別平均給与月額データのデータではかなり細かい職種別に、きまって支給する給与・時間外給与・通勤手当のデータが公表されています。

みなさんの事業所もアンケートに協力したことがおありになるかもしれません。せっかくのデータですから有効に活用し、経営に役立てたいものです。